

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年2月18日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2024年1月20日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	グルノーブル・アルプ大学(日本語名) Universite Grenoble-Alpes(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語・フランス語 / 英語
留学期間	2023年9月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経済学部 現地言語での名称: Economie <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 9月初旬～12月中旬 2 学期: 1月中旬～4月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	60000
創立年	1339

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料	4687 ユーロ	750000 円	
宿舍費	290 ユーロ	54000 円	
食費	200 ユーロ	32000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	21 ユーロ	3400 円	
現地交通費	16 ユーロ	2560 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	3125 ユーロ	5000000 円	
ビザ申請費	75 ユーロ	12000 円	
雑費	3750 ユーロ	600000 円	
その他		円	
その他		円	
合計	12212 ユーロ	1953960 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 羽田 目的地: グルノーブル 経由地: パリ
復路 出発地: グルノーブル 目的地: 羽田 経由地: パリ
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: ANA 料金: 約50万円ほど
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: ANA) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Residence Ouest) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
フランス全体で学生寮等の住居を運営している団体があり、そこに家賃や設備等の希望を伝え、探してもらった。
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
私は比較的安い家賃の学生寮に住んでいたが、内装や設備は非常に不十分だと感じたため、家賃が高めの寮に住むか、個人のアパートメントを借りることを視野に入れておくことをおすすめする。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

友達から治安のあまりよくない地域には夜には近づかない、貴重品はあまりポケットには入れておかないなど。盗難や犯罪に巻き込まれることはなかった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のWi-Fiはお世辞にも良いとは言えなかった。フランスの電話料金は大容量で安いので、それを主に使っていたが、建物内などでは電波が弱いことが多くあった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本の銀行口座に親に送金してもらい、クレジットカードでほぼ全て払っていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本の食材、調味料など

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 明治大学の単位が足りているため)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 英語で授業をする科目については 4 科目までという制限があった	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Innovation Economics	イノベーション経済学
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	1学期間
単位数	5単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Lorenzon Emmanuel
授業内容	ネットワーク効果、クールノーモデル、Reaction Function
試験・課題等	プレゼンテーション
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Behavioral and Experimental Economics	行動経済学と実験経済学
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	1学期間
単位数	5単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Garapin Alexis
授業内容	ゲーム理論
試験・課題等	中間課題レポート、試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
International Business & Economics	国際ビジネスと経済
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	1学期間
単位数	5単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Abbas Mehdi
授業内容	Trade Theory
試験・課題等	毎週の課題レポート、プレゼンテーション
感想を自由記入	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	TOEFL 試験 & 対策
	8月～9月	協定留学への出願
	10月～12月	協定留学の面接試験
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	カナダへの語学留学
	8月～9月	留学先大学への書類提出、ビザ申請、滞在先確保、留学開始
	10月～12月	期末試験
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

グルノーブル・アルプ大学を留学先に選んだ理由としては、大学でフランス語の授業を取り続けており、フランス語に興味があったこと、また自分はアイスホッケーをやっているので、ウィンタースポーツが盛んなグルノーブルでは、アイスホッケーをすることができるのではないかと思ったからである。しかし留学前の春学期を休学してカナダの語学学校に3ヶ月半通ったことで、アイスホッケーの浸透率の差異や、南米の人たちと交流していたことで、フランス語への興味がなくなってしまい、グルノーブル・アルプ大学での留学を難しくしてしまったと感じている。

自分は国際日本学部でありながら、現地では経済学部を選択した。ほとんど学んだことがない分野にもかかわらず、英語で行う授業で履修制限があったため、現地の大学の最終学年である3年生の授業しか取ることができなかったため、授業についていくことは非常に難しかった。(単位を取ることはできたが)多くの留学生がヨーロッパからの学生であったが、英語を難く使うことができ、圧倒された。娯楽の面ではヨーロッパの色々な国に旅行できること、色々な国の学生と交流することができることは、とても良かった。

これからグルノーブル・アルプ大学に留学したいと考えている学生へのアドバイスとしては、この大学は比較的低いTOEFLの点数で出願することができるが、授業についていくためには、それ以上の英語力が必要になると感じたので、英語力を留学前に磨いておくことをおすすめする。また現地のお店や学生は英語を喋れないことが多いので、フランス語も留学前に勉強しておくことをおすすめする。(自分はフランス語はカタコトレベルだったため、寮の事務所や現地の郵便局での会話には非常に苦労した。)とにかく留学前の事前準備を怠らないことを念頭に入れ、留学を志してほしい。